

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375700826
事業所名	グループホーム若宮

【重点項目への取組状況】

評価	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	重点項目①
○	感染症問題が続いていることで、地域の方との交流が困難になっているが、ホームは地域の町内会に入り、回覧板等から地域に関する情報等を得ており、地域で行われている草取りやゴミ当番等に参加している。	
評価	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	重点項目②
○	会議は、関連事業所と合同で行われており、各事業所から運営状況の報告を行なながら、出席者に運営状況全体の理解を深めてもらう取り組みが行われている。なお、今年度についても感染症の状況をみながら会議の開催が行われている。	
評価	市町村との連携（外部評価項目：4）	重点項目③
○	町の担当部署とは、運営推進会議を通じた交流等が行われているが、随時の情報交換等も行われている。また、連絡会等への参加は運営法人の関連事業所からも参加しており、ホームの運営への反映につなげている。	
評価	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	重点項目④
○	現状、家族との交流が困難になっているが、例年は、行事等を通じた家族との交流の機会がつくれられている。家族からの要望等については、管理者が対応し改善等につなげている。また、2か月毎に利用者一人ひとりに合わせた便りの作成が行われている。	
評価	その他軽減措置要件	重点項目⑤
○	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
○	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
○	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
	総合評価	

備考欄

運営推進会議については、令和3年5月、9月は、書面にて実施している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】